

バングラデシュ・シュンドルボンにおける 生物多様性保全を目指した自然体験プログラムの開発及び実践

活動地域  バングラデシュ

ひろげる助成

1年目

実践

研修を受講した
地域住民 **26人**

開発した自然体験
プログラム **3種類**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **25%**



自然体験プログラム運営委員会

活動内容と成果

- 自然体験プログラム運営委員会を設置。定期的に運営委員会を開催しているほか、森林局や地方自治体の職員の巻き込みにも成功
- 自然体験プログラム運営委員会向けに研修を16日開催。インタープリテーションやプログラムデザイン、安全管理などのノウハウを身に付ける
- 地域住民とともに、地域の自然をいかした自然体験プログラム(2泊3日)を3種類考案
- 考案した自然体験プログラムはパイロットテストとして2回実施し、近隣の小中学生など41人が参加



自然体験プログラムの様子

課題

地域住民の環境保全に対する意識不足や経済的貧困により、マングローブを過剰利用していることから、シュンドルボンの生物多様性は急速に失われている。

目標

シュンドルボンの自然をいかした自然体験プログラムを開発し、地域住民が主体となって実施することで自然環境の保全と生計向上の両立を図り、生物多様性の保全を目指す。

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

地域住民にとって当たり前の風景や習慣が自然体験プログラムにも活用できることを知ってもらうことに苦労した。

■ 工夫した点

地域住民との対話を重ね、その地域の自然や文化をいかした独自の自然体験プログラムを開発することができた。



今後の 展望

自然体験プログラムへの参加者を確保するためにも旅行会社との協働体制構築及びリーフレット、ウェブサイトなどを開発する。また、研修を開催して自然体験プログラムの質の向上に努める。

〒116-0013
東京都荒川区西日暮里5-38-5
日能研ビル1階
電話：03-5834-2897
E-mail：info@jeef.or.jp
HP：https://jeef.or.jp/

